



仙台市・石巻市で130人の就労を実現 若者を励まし、地元企業とつなぐ活動を続けたい

仮認定 NPO法人 Switch (宮城県)



一人一人の「働く」「学ぶ」を支える

社会には、様々な理由で、働きたくても働けない、学校に行きたくても行けない人がいます。Switchは、こうした困難を抱えている方々の就労・就学支援事業を行っています。

2011年3月2日、東日本大震災の1週間前にNPO法人を設立しました。震災後、一時は解散も考えましたが、津波の被害を受けた地域で必死に「働きたい」「学びたい」と頑張る被災者の姿を目の当たりにして、私たちの活動は必要だと再認識。2011年6月には、心に悩みをかかえる若者の就労支援施設「スイッチ・センダイ」を開設しました。「制度の枠にとらわれず、利用者に合わせたプログラム」を第一に、伴走型支援を心掛けています。現在は仙台市と石巻市で事業を展開。設立後3年間で約130人の就労を実現しました。

石巻の若者と地元企業をつなぎたい

東日本大震災から3年半が経過した今も、被災地の人材不足は深刻です。特に地元の中小・零細企業が求人にも苦労しています。応募する学生の方にも不調を抱えていたり、キャリアに関する考えが偏っていたりと課題があり、うまくマッチングできていません。2013年7月に開設した「ユースサポートカレッジ石巻NOTE」では、カウンセリングやスキルアップ講座を提供し、地元企業へのインターンを通じてつながりを創りだしています。

活動分野 就労・就学支援

財政規模 (2013年度) 約6,600万円

スタッフ数 17名

法人設立 2011年3月

仮認定取得 2013年3月

団体ホームページ

<http://switch-sendai.org/>



理事長 高橋 由佳さん

これからも、たくさんの若者が継続的に利用できるよう、助成金だけに頼らない財政的自立を目指しています。そのために個人・企業からの寄付や協賛の拡大が必要で、支援のインセンティブとなる優遇税制が不可欠です。